

兵庫県版

日本の息吹

兵 庫 版

第二十七号 令和元年十一月（皇紀二六七九年）
十一月二十五日発行 日本会議兵庫県本部事務局
六五〇・〇〇一五 神戸市中央区多聞通三・一・一
兵庫県神社庁内（〇七八・三四一・一一四五）
HP <https://www.nipponkaigihyogo.org/>
メール nipponkaigihyogo@gmail.com



《祝賀御列の儀 及び

天皇陛下御即位を

お祝いする国民祭典》

〜陸海空自衛隊リハ演奏〜



《第五回学習会》

中・西播磨支部

令和元年一〇月一二日（土）、兵庫県姫路護國神社参集殿において、定例の学習会を実施した。〜御代替りに鑑み「歴代聖上の御事」〜帝とその時代〜をテーマに、本日は第五回目「近世」（後水尾天皇）と題して、中島剛副支部長が講師を務めた。参加者は台風一九号が列島に寄せる風雨のなか二一名だった。

近世は織田信長から始まり、と明治の歴史家でありジャーナリストの徳富蘇峰はのべている。講師はさらに近世の江戸時代を皇室をないがしろにした不敬な時代であり、同時に二七〇年の長い平和をきづいた時代でもあったと解説する。「織田がこね、羽柴がつきし天下餅 ただやすやす喰らうは徳川」と武家の天下への変遷をさらに付け加えた。中世は公家、

《 11月25日以降の日本会議兵庫関連団体の主な催物 》

- 12月 8日（日）日本会議兵庫 神戸支部第3回総会 湊川神社
（第2部 講演会 江崎 道朗 先生 演題（未））
- 12月14日（土）中・西播磨支部学習会「近現代」（大正・昭和）土肥 清明 先生
- 2月11日（火）建国記念の日を祝う会（神戸・姫路）

*未決定箇所については、決定でき次第お知らせ致します。

寺家、武家の鼎立であったが、近世は「武家の天下」となり『禁中並びに公家諸法度』で拘束されていく。

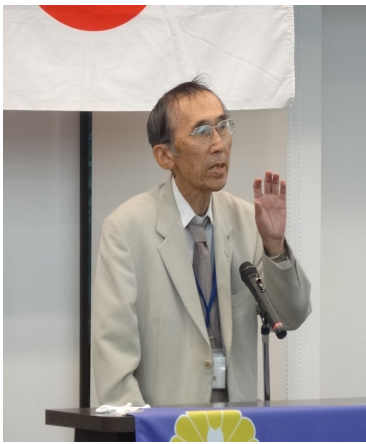
私たちは後水尾天皇を歴史の上では言葉で知るものの、本当の意味でその天皇を知らない。本日の話からあらためて英邁な天皇で、豪傑的であつたと詳しく解説いただいた。

講師が準備してくれた資料「第一〇八代後水尾天皇」にも「紫衣事件」で江戸幕府に反発した多才な天皇とある。

やがて近世も時がすすみ徳川光圀の『大日本史』が綴られ「嗚呼忠臣楠子之墓」(水戸学)や尊皇の思想や大義が生まれてくる。

永い皇室の歴史は何時しか私たちの誇りとなり、その基底に国の尊厳をつくってきたように思う。見過ごしてしまったかもしれない、後水尾天皇を取り上げていただいた本日の講師にあらためて感謝したい。

(事務局 井上)



「自衛隊ありがとう」

アクションin神戸!!

一月三日(祝)、北浜みどり兵庫県議会議員が実行委員長として先頭に立ち、生田神社から三宮商店街を通って、「自衛隊さん、ありがとうごさいます!」と日の丸小旗を振りながら大丸前までデモ行進をしました。

大阪、京都、滋賀、奈良、和歌山から熱い仲間が駆けつけ、総勢四六名(内男性一名)で街頭活動。

植中雅子神戸市会議員や多くの女性がマイクを握り、可愛いティッ



シュをチラシに付けて配布しましたが、五〇〇個はあつという間に無くなりました!ある青年は『これからは僕たちの時代。だから友達には自衛隊に入ったんだ』と話してくれました。若者のほとんどは、自衛隊明記に賛成!! 頑張ろう!

(実行委員会事務 山田)

憲法改正 街頭活動

令和元年一〇月二七日(日)午前一時半、神戸大丸前にて三名で、

憲法審査会促進諸願署名、チラシ配布、街頭演説活動が、若干風の強い中で実施されました。

演説内容は、香港条例反対抗議の総括、国防、世界の徴兵制に関する現状や女性自衛官の現状、また中東への自衛隊派遣について等、市民に平易な言葉使いで訴えていきました。

「ありがとう自衛隊」のチラシを通行買い物客に配布した際、「主人が自衛官なんですよ」と、行って快くチラシを受け取って下さった方は印象に残りました。

署名をして下さった人は、神戸市内のみならず加古川市など他の地域を含めると十筆近くを頂き、深く感謝をするとともに、今年最後の街頭演説は二月二二日(日)一時半より神戸大丸前で行う予定をお伝えしておきます。

(神戸支部 宮前行志)

